

全選択型数量総括表作成ツール（新土木工事積算体系準拠）の使用方法

1.入力例(数量総括表)

工事区分「道路改良」の場合の作成例。殆どが選択リストからの入力。リストはカスタマイズ可能。

工事数量総括表							
(レベル1) 工事区分	(レベル2) 工種	(レベル3) 種別	(レベル4) 細別	(レベル5) 規格	単位	数量	備考
道路改良	道路土工	掘削工	土砂掘削	人力併用機械掘削 (バックホウ0.6m3級)	m3		
		掘削工	流用土路体	W≧4.0m	m3		
		掘削工	購入土路床	2.5≦W<4.0,設計 CBR≧%	m3		
		作業残土処理工	〈作業残土処理〉		m3		
	法面工	植生工	種子吹付		m2		
		法砕工	グレキャスト法砕		m2		
	擁壁工	現場打擁壁工	コンクリート	18-8-40	m3		
		—	型枠	小型(1)	m2		
		補強土壁工	補強土壁		m2		
		—	補強土壁基礎		m		

全体総括メニュー

レベル1 選択 **道路改良**

項目の一括入力

入力・編集

行挿入

行削除

データ消去

データ複写

—”—入力

画面移動

工種別総括

積算項目データ

データ保存

データ読込

終了

金額欄

非表示

表示

単位入力

半自動

手動

制限解除(PW)

レベル5種算項目データの更新

通常Excel表の形式で保存

出力・表作成

工種別総括表作成

印刷

2.工種別数量集計表

(数量総括表で作成した項目を、レベル2毎に集計。全体総括メニュー内の「工種別総括表作成」ボタンを押して作成) また、逆に工種別集計表 全体総括表作成も可能。

工種別集計メニュー表示 全選択型数量総括表作成ツール（新土木工事積算体系準拠）						
道路土工数量集計表						
(レベル3) 種別	(レベル4) 細別	(レベル5) 規格	単位	数量	備考	
掘削工	土砂掘削	人力併用機械掘削 (バックホウ0.6m3級)	m3			
路体盛土工	土砂掘削	W≧4.0m	m3			
路床盛土工	軟岩掘削 硬岩掘削	2.5≦W<4.0,設計 CBR≧%	m3			
作業残土処理工	〈作業残土処理〉		m3			

工種別メニュー

レベル1 選択 **仮設工**

入力・編集

行挿入

行削除

データ複写

データ消去

—”—入力

表末尾名選択

画面移動

全体総括

データリスト

総括表作成および印刷

移動

ダブルクリックで移動

1- 道路土工

2- 法面工

3- 擁壁工

4-

5-

6-

7-

8-

9-

10-

11-

12-

13-

14-

15-

16-

17-

18-

19-

20-

21-

22-

23-

24-

3. 紹介および入力方法

本ツールは、国交省の定めた新土木工事積算体系に準拠した工事数量総括表を素早く正確に作成するためのツールです。

項目入力の方法には下記2つの方法があります。いずれの場合も、まず工事区分（レベル1）の選定が必要です。

入力方法 複数の項目を一括して入力する方法です。まず総括メニュー内の「項目一括入力」ボタンを押してください。すると、レベル2～レベル4までの項目一覧表が表示されます。あとは、必要な項目をどんだんクリックして選択し、最後に「表に記入」ボタンを押せば、アクティブセル位置に複数の項目を一括して入力することが出来ます。

入力方法 項目をひとつひとつ入力する方法です。まず総括表内の入力したい欄（セル）を選択後、プルダウンリストから目的の項目を選択します。プルダウンリストは、各レベルに応じた項目が自動的に表示されます。

なお、本ファイルはテンプレートファイルですので、ファイル保存する場合は別名でお願いします。

4. レベル5について

レベル5についてはリストが表示されませんが、「積算項目データ」内のレベル5項目リストに追加すれば選択できるようになります。

5. 単位の入力について

入力方法 単位は自動入力されます。

入力方法 単位は自動では入力されません。単位をアクティブにすれば表示されますので、単位も忘れずに入力してください。

6. メニューの説明

The screenshot shows the '全体総括メニュー' (Overall Summary Menu) window. At the top, there is a dropdown menu for 'レベル1 選択' (Level 1 Selection) currently set to '仮設工' (Temporary Work). Below this are several functional buttons and options:

- 項目一括入力** (Batch Input): A red button for entering multiple items at once.
- 金額欄** (Amount Column): Radio buttons for '非表示' (Hidden) and '表示' (Visible).
- 入力・編集** (Input/Editing): A group of buttons including '行挿入' (Insert Row), '行削除' (Delete Row), 'データ消去' (Delete Data), 'データ複写' (Copy Data), and '---入力' (Input ---).
- 単位入力** (Unit Input): Radio buttons for '半自動' (Semi-automatic) and '手動' (Manual).
- 制限解除 (PW)** (Release Restrictions): A button to remove functional restrictions.
- レベル5積算項目データの更新** (Update Level 5 Item Data): A button to refresh the Level 5 item data list.
- 通常Excel表の形式で保存** (Save in Normal Excel Format): A button to save the summary table as a standard Excel file.
- 画面移動** (Screen Navigation): Buttons for '工種別総括' (Summary by Trade) and '積算項目データ' (Item Data).
- 出力・表作成** (Output/Table Creation): Buttons for '工種別総括表作成' (Create Summary by Trade) and '印刷' (Print).
- データ保存** (Save Data): Buttons for 'データ保存' (Save Data), 'データ廃止' (Delete Data), and '終了' (End).

Callout boxes provide detailed instructions for each function:

- 項目一括入力:** たくさんの項目の一括入力する際に便利です。
- 行挿入:** 総括表内に空白行を挿入します。
- 行削除:** 総括表内の行を削除します。
- 入力:** 欄に '-' を入力します。
- 工種別総括:** 工種別総括表に移動します。
- 積算項目データ:** 積算項目データファイルに移動します。「積算項目データ.xls」というファイル名は変更しないでください。
- 項目一括入力 (Red):** 複数の項目を一括して入力する方法です。まず総括メニュー内の「項目一括入力」ボタンを押してください。すると、レベル2～レベル4までの項目一覧表が表示されます。あとは、必要な項目をどんだんクリックして選択し、最後に「表に記入」ボタンを押せば、アクティブセル位置に複数の項目を一括して入力することが出来ます。
- レベル1 選択:** まず、このレベル1の工事区分を選択してください。表の途中から変更も出来ます。
- 制限解除 (PW):** 機能制限を解除します。制限解除までは、レベル1に表示される工事区分は5工種に限られます。(フル機能では32分野)
- レベル5積算項目データの更新:** 積算項目データ内において、レベル5の内容を変更した場合は、必ずこのボタンを押して下さい。リストに反映されます。
- 通常Excel表の形式で保存:** 完成した総括表を、メニュー等のない通常のエクセル表に変換し、名前を付けて保存します。納品用ファイルとしてご利用いただけると思います。
- 工種別総括表作成:** 総括表完成後、レベル2の各工種毎に工種別集計表を作成します。
- データ保存:** 項目データのみ保存します。書式(強調文字書式など)は保存されませんのでご注意ください。

新工種別積算データ 直接入力シート (複数選択可)

レベル1は総括メニューのリストボックスを切替えて下さい。

レベル2	レベル3	レベル4
仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土
		法面整形(盛土部)
		安定処理
		工事用道路排土敷均し
		敷砂利
		敷鉄板
		仮設工板
		仮設舗装
		安定シート
		工事用道路補修
仮橋・作業構台工		土のう
		設置搬処理
		床掘り
		埋戻し
		仮橋ウ/カット基礎
		橋脚
		仮橋上部
		復工板
		仮設高欄
		設置搬処理
路面覆工		鋼管杭
		防眩材
		覆工鋼材
		覆工板
		覆工鉄板
		溝掘り
		仮設鋼矢板
		仮設広幅鋼矢板
		仮設軽量鋼矢板
		鋼管矢板
土留・仮締切工		仮設H鋼杭
		アカー
		仮設パイロット・腹起し
		切梁・腹起し
		横矢板
		簡易土留
		盛替梁
		じゃこ(仮設)
		ふんかこ(仮設)
		連節フログクリ(仮設)
土のう		
締切盛土		
法面整形(盛土部)		
板柵		
止水シート		
泥土処理		
中詰盛土		
設置搬処理		

選択解除 表に書込み 閉じる(Cancel)

反転行の項目が選択された項目です。

選択状態をすべて解除します。

現在のアクティブセルに選択項目を書き込みます。

7.「積算項目データ.xls」は自由に編集できます。

数量総括表に戻ります。

項目を追加したい工事区分において、アクティブセルの位置に空白行を1行挿入します。行挿入は、アクティブセルのある工事区分のみ行われ、対象外は挿入されませんのでご安心

項目を削除したい工事区分において、アクティブセルの行を1行削除します。行削除は、アクティブセルのある工事区分のみ行われ、対象外は削除されませんのでご安心

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
	工事区分										
1	表に戻る	データ追加	データ削除	注)データ変更後は、必ず上書き保存してください。						道路改良	
2	仮設工	レベル1	仮設工	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	積算単位	レベル1	レベル2	
3	道路改良	仮設工	仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土	法面整形(盛土部)		m3	道路改良	工場製作工	
4	道路維持					安定処理 【添加材料】		m2		工場製品輸送	
5	道路修繕					工事用道路排土敷均し		m2		道路土工	
6	舗装					敷砂利 【碎石規格、敷		m2			
7	築堤護岸					敷鉄板		枚			
8	堤防護岸					仮覆工板 【覆工板規格】		枚			
9	流路					仮設舗装 【(表層)の材料		m2			
10	床止床固					安全シート 【材質、規格】		m2			
11	砂防ガム					工事用道路補修		式			
12	斜面対策					土のう 【仕荷、積立、		m2			
13	鋼橋上部					殻運搬処理 【殻種別、運搬		m3			
14	〇〇橋上部				仮橋・作業構	床掘り		m3			
15	橋梁下部					埋戻し		m3			
16	堰					仮橋工字梁 【寸法】		箇所			
17	樋門樋管					橋脚		t			
18	排水機場					仮橋上部		t			
19	海域堤防					覆工板 【規格】		m2		地盤改良工	
20	人工突堤					仮設高欄		m			
21	共同溝					殻運搬処理 【殻種類、運搬		m3			
22	トンネル(N)					鋼管杭 【径、長さ】		本			
23	トンネル(Y)					防眩材 【材料規格】		基			
24	浚渫(河)				路面覆工	覆工鋼材		t			
25	浚渫(海)					覆工板 【規格】		m2			
26	下水道(管路)					覆工鉄板		m2			
27	鋼製シャット				土留・仮締切	溝掘り		m3			
28	〇〇シャット					仮設鋼矢板 【形式、長さ】		枚			
29	地下横断歩道					仮設広幅鋼矢 【形式、長さ】		枚			
30	地下駐車場					仮設軽量鋼矢 【形式、長さ】		枚			
31	水門					鋼管矢板 【材質、径、長		本			
32	養浜					仮設H鋼杭 【形式、長さ】		本		法面工	
33	電線共同溝					アンカー 【鋼材規格、部		本			
34						仮設パイプ杭 【パイプ径】		t			
35						切梁・腹起し		t			
36						横矢板 【材質、厚さ】		m2			
37						簡易土留		m			
38						盛管梁 【規格】		箇所			
39						じゃかご(仮設) 【径、止杭規格		m			
40						ふとんかご(仮) 【高さ、幅、止		m			
41						連節パイプ杭 【パイプ規格】		m2			
42						土のう 【仕荷、積立、		m2			